福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆　希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校
令和6年2月5日 NO.11
042-541-2940
創立44年目（昭和55年開校）

気合

校長　前川　法彦

３学期がスタートしてもう一か月が経ちました。毎日、充実した生活を送っているでしょうか。３年生は進路決定に向けて。２年生の校外学習、１年生のスキー教室の行事を通して、取組みや学びながら、成長できているのか振り返ってみましょう。

私たちの生活で、いろいろな場面で何気なく「気合」という言葉を使っています。中学校でも、行事や部活、受験のときなど、「気合を入れていこう」と声をかける場面があります。

「気合」とは何でしょうか。「気」を使う言葉には、「勇気」「元気」「根気」「短気」などいろいろあります。様々な説がありますが、「その時どきの心のもちよう」を表しているようです。ひとつは、朝礼などで整列のときに使う「気をつけ」がありますが、少し違う意味もあり「気」を「つけなさい」をいうことが含まれていて、一時的に、「自分の心のもちようを集中させなさい」という意味で、姿勢を正すとともにグッと集中することが大切になります。

もうひとつは、「精神を集中して、物事に当たる」ことをいうそうです。つまり、「気合を入れる」というのは、「集中を続けよう」とういうことになります。何かに取り組んでいるとき、その時間や期間ずっと集中を続けることになるので「気をつけ」より深い指示になります。さらに「気迫」という言葉があります。「気迫にあふれた」「気迫に満ちた」「気迫に押される」などがあります。これは、いろいろな困難にも負けず積極的な精神力」という意味があります。スポーツの世界では「ゾーンに入る」と表現することもあるようです。

２月は、１年生と２年生にとってはまとめのとき、３年生は進路に向けて最後の頑張りのときです。何事にも集中して取り組み自分の力を高めていきましょう。